

平成29年7月19日  
独立行政法人水資源機構  
沼田総合管理所

平成29年7月18日 雷雨に伴う出水で  
やぎさわ ぼうさいそうさ  
矢木沢ダムは、防災操作を行いました。

防災操作により矢木沢ダムに約108万<sup>3</sup>m<sup>3</sup>を貯留

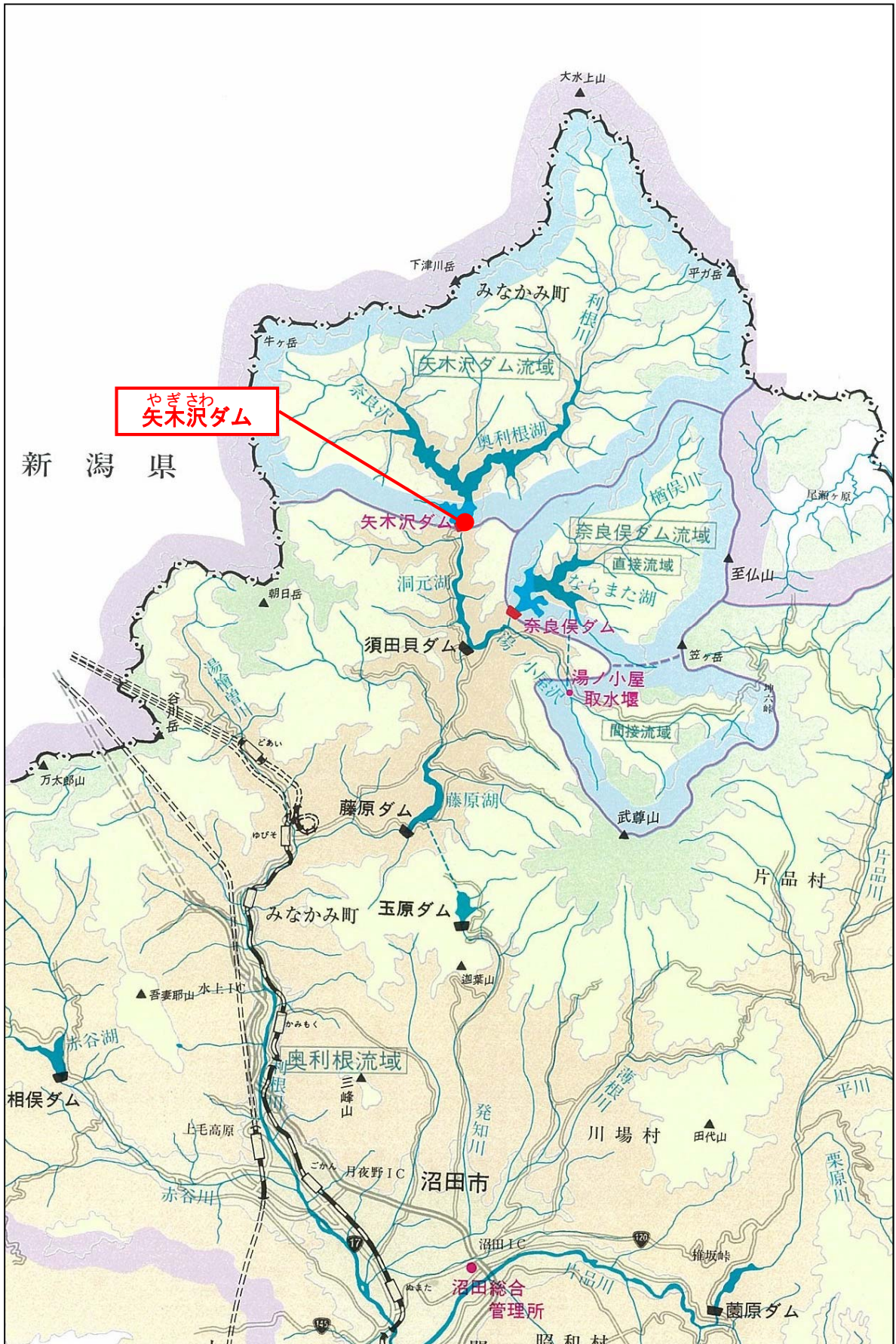
雷雨によって、ダムへの流入量が増えたことにより、  
18日13時20分に流入量が洪水量（毎秒100立方メートル）に達  
したため、防災操作を実施し、ダムに約108万立方メートルを貯留し  
ました。

今後も、矢木沢ダムでは適切に防災操作を実施し、下流地域の洪水被  
害の防止・軽減に努めていきます。

※防災操作とは、降雨等によりダムに流れ込む水の一部をダムに一時的  
に貯め込んで、ダムから下流に流れ出す量を減らし、下流の川の水位を  
低減させることです。

注) 数値は速報値です。

■位置図



■ 矢木沢ダムの防災操作の状況図

